

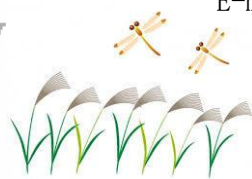
伊勢市教育研究所

第5号

<http://www.ise-mie.ed.jp/~kenkyusyo/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

E-mail:kyo-kenkyu@city.ise.mie.jp

たより



平成 27 年 9 月 30 日
伊勢市教育研究所
伊勢市小俣町元町 540 番地

学びのグレードアップ総合推進事業(教育研究所版) 公開授業・保育研究会のお知らせ



さわやかな秋となりました。学校では、秋の深まりとともに、これまで取り組んできた成果が形となって表れてきているのではないのでしょうか。

本年度、厚生中学校、早修小学校、宮山小学校、城田小学校、神社幼稚園において、学びのグレードアップ総合推進事業（教育研究所版）の研究実践にお取り組みいただきます。

次のとおり、公開授業・保育研究会を開催します。皆様の御参加をお待ちしています。

中学校理科教育に係る実践研究

- ◆ 日 時 平成 27 年 10 月 8 日(木) 受付:午後 1 時 20 分～
- ◆ 会 場 伊勢市立厚生中学校 (伊勢市一之木 5 丁目 5-3)
- ◆ 内 容
午後 1 時 40 分～2 時 30 分 **第 2 学年理科公開授業** (2 階 第 2 理科室)
単元 地球の大気と天気の変化 第 1 章 空気中の水の変化
午後 2 時 45 分～4 時 30 分 **研究協議** (けやきホール)
- ◆ 研究テーマ
「科学的な見方や考え方を養うためのタブレットの効果的な活用について」
- ◆ 授業者 伊勢市教育研究所 山本 千早 研修員
- ◆ 助言者 齋藤 昭彦 さん (三重県教育委員会 学力向上推進プロジェクトチーム 指導主事)

自分たちの身のまわりの自然現象を、タブレットを使ってクラスのなかまとともに学び、議論する中で、科学的な見方や考え方を深めていきたいと考えています。(授業者より)



研究会の開催予定 (10月～12月)



以下の研究会を予定しています。詳しくは、追って御案内いたします。
多数御参加ください。

社会科副読本活用に係る実践研究 【公開授業研究会】

- ◆日時 平成27年10月29日(木) 午後
- ◆会場 伊勢市立早修小学校 (伊勢市常磐3丁目10-19)
- ◆授業者 高橋 久樹 さん
- ◆助言者 西 良孝 さん
(社会科副読本資料作成委員会助言者、元 伊勢市立御園小学校長)



幼稚園教育に係る実践研究【公開保育研究会】

- ◆日時 平成27年11月17日(火) 午後
- ◆会場 伊勢市立神社幼稚園 (伊勢市神社港295-20)
- ◆研究報告・公開保育 上野 早苗 さん 吉岡 陽子 さん 廣 ほの香 さん
- ◆助言者 梶 美保 さん (皇學館大学 教育学部 准教授)



歴史教材活用に係る実践研究 【公開授業研究会】

- ◆日時 平成27年12月10日(木) 午後
- ◆会場 伊勢市立城田小学校 (伊勢市上地町1487)
- ◆授業者 藤原 伸久 さん
- ◆助言者 松村 勝順 さん (歴史資料作成委員会助言者、元 皇學館大学非常勤講師)



小学校理科教育に係る実践研究【公開授業研究会】

- ◆日時 平成27年12月11日(金) 午後
- ◆会場 伊勢市立宮山小学校 (伊勢市旭町349)
- ◆内容 公開授業・研究協議
- ◆授業者 伊勢市教育研究所 山本 千早 研修員
- ◆助言者 亀田 元彦 さん (三重県教育委員会 学力向上推進プロジェクトチーム 指導主事)

平成27年夏季休業中研修講座を振り返って

伊勢市教育研究所では、夏季休業中に教育講演会を含めて18講座を開催し、のべ1940人の方に御参加いただきました。研修講座で学ばれたことが日々の実践に生き、子どもたちの豊かな力となれば幸いです。今後も皆様のニーズにお応えできるような講座を企画してまいりたいと思います。御意見、御要望など、研究所までお寄せください。

青木伸生先生の師範授業と講演「子どもの読みの力を伸ばす授業づくり」

平成27年7月27日(月)

授業づくり(国語)の講座では、筑波大学附属小学校の青木伸生先生にお越しいただき、二見小学校の5年生を対象に公開授業をしていただきました。学習材は「冬眠する動物たち」(学校図書 3年下)でした。講演会では、説明文の指導法について、具体的にお話しいただきました。

説明的文章を読む授業とは、どうあればよいのでしょうか。青木先生は、「二つの楽しさ」を学び合うことが、説明的文章を読むことだと言われます。



・・・【以下、青木先生の指導案より 一部抜粋】・・・

一つは、内容の面白さを読み取ること。もう一つは、その文章で展開している、筋の通った論理の世界にふれることにある。筆者が読み手に自分の意見や主張を伝えるために、このような論理の展開をしているのだという道筋が見えてきたら、これもまた読むことの楽しさにふれることになる。そうした、内容の面白さと、論理展開の見事さを子どもに感じ取らせることができるような授業ができれば、教師にとっても授業がより楽しくなるのではないか。(中略)主観的な解釈と、客観的な読解をいかに組み合わせるかが、今後の説明的文章の授業を見直すポイントになろう。・・・

参加者アンケートより

- ◆青木先生の授業を楽しみに来ました。とても参考になり、夏休み明けの授業で早速試してみたくくなりました。今日はありがとうございました。
- ◆説明文の構成がとてもよくわかりました。説明文ってこんなに面白いものだったのですね。
- ◆分かり易かったので、来年もぜひお話がうかがえたらと思います。
- ◆いつもあまり面白くない説明文の授業をしていたが、こういう読みをすれば、主体的に説明文を読むことができるということがわかりました。
- ◆実践に具体的に活かせる内容で、大変勉強になりました。
- ◆とってもステキな5Bの子どもたちでした。
最後まで学びをあきらめていない姿勢がすばらしいと思いました。



公開授業
【二見小学校 5年B組】



授業後の講演会



参加者多数につき、情報教育研究会に御協力いただき授業のサテライト中継を行いました。情報教育研究会の先生方、ありがとうございました。

細水保宏先生の師範授業と講演「算数好きの子どもを育てる授業づくり」

平成27年7月29日(水)

昨年度、細水先生の講演会に参加していただいた方から、「来年度は、細水先生の授業を見たい！」という声をたくさんいただきました。そこで本年度は、明野小学校に御協力いただき、6年生を対象に、「式と計算」の題材で公開授業をしていただきました。講演では、算数の授業づくり、教材づくり、授業力を鍛えるということなどについて、お話しいただきました。



算数のよさや美しさ、考える楽しさが味わえる授業づくり

- (1) 算数のよさや美しさ、考える楽しさ
- (2) 考えたくなる、表現したくなる場を創ること
例) ・心動かされる場を創ること
・はらはら、わくわく、ドキドキの気持ちを持たせること
- (3) 考えてよかった、表現してよかったと感じる場を創ること
例) ・教師が価値付けをしっかりとすること
・算数のよさや美しさに気付かせ、味わわせること
・表現する活動自身が楽しいと感じられるようにすること
- (4) 相手を意識して表現する力を育てること
例) ・表現する活動自身が楽しいと感じられるようにすること
・式に表す、式をよむ、式を変形する活動を重視すること
・図や式、言葉とを関連づけていく活動を重視すること
- (5) 教師自身が算数を楽しむ心を持って授業すること

授業力を鍛えること

- (1) 授業観を持つこと
- (2) 教材研究力を鍛えること
- (3) 学習指導力
(指導と評価を行う力)を鍛えること
- (4) 豊かな人間性を持つこと
・笑顔、身振り手振り、適切な間、包容力、安心感、学びの場と空間を創ることなど、教師自身が豊かさをもつこと

細水先生の講座資料より(一部抜粋)

参加者アンケートより

- ◆生の授業を見ることができてうれしかった。授業力のある先生の授業には、集中力、反応力、聞く力、話す力、伝える力を鍛え、子どもどうしのつながりを作る要素がたくさんつまっていると感じました。
- ◆授業を通して、子どもたちとの関わり、子どもどうしの関わりができる技を見せていただけたと思います。笑顔を大切にする授業、誰もが考えようと取り組む子どもたちの姿が素晴らしかったです。ありがとうございました。
- ◆授業での細水先生の技術に圧倒されました。温かさの中にも、必ず授業にどの子も参加させる技術を見習いたいと思います。教材の力はもちろん、授業での自分の力もつけたいと切に思いました。
- ◆授業ではメモをほとんど取らずに参観しました。先生の持つ温かい雰囲気や積み上げられた指導法に触れることができました。講演では色々なお話を聞き、自分が随分賢くなった気になりましたが元気がでました。9月からぜひ活かしたいと思います。



授業後の講演会



公開授業【明野小学校 6年C組】

